

一真会報

発行所 妙法山 雲雷寺
 編集長 住職 伊丹瑞廣
 編集員 執事

彼岸会法要のご案内

春季彼岸会大法要を左記の通りお勤め致しますので、皆様お繰り合わせご参詣下さり、ご先祖様を始め有縁無縁の霊位に対して、追善供養の法味を捧げて下さいますようご案内申し上げます。

三月二十二日(日)

中日ではありません、ご注意を。

午後一時より春季彼岸会法要

子供会(法要中客殿一階にて映画を上映、お菓子付き)

子供会について

客殿一階にて映画の上映、スーパーボールすくいや射的などの催し物を行います。その際、法要中の回し焼香が始まりましたら、子供会を一時中断し、僧侶引率にてお子様もお焼香をして頂きます。

また、催し物の景品の数には限りがあります。予めご了承下さい。

※中学生までの方は、受付の際に参加券を数枚セットにしてプレゼント致します。参加券の追加や高校生以上の方の参加をご希望の方は、子供会受付までお尋ね下さい。



自家用車境内乗り入れ制限

お参りの方の車が集中して重大事故が発生する危険がありますので、当日午前十時頃から午後四時頃まで、自家用車の境内乗り入れを禁止致します。また、当山周辺は混雑します。公共交通機関、もしくはコインパーキングをご利用下さい。ご協力の程宜しくお願い致します。

卒塔婆供養料

折り返し同封ハガキに法名等を書いてお申し込み下さい。(別紙参照)申込ハガキは後納郵便物ですので、普通郵便より約一日遅れて当山に着きます。

また、前日の土曜日と当日の日曜日は配達がありません。法要後にハガキが来る場合がありますので、お早目に投函して下さい。

春秋彼岸会の総供養について

総供養のお申し込みは、通常通り「二万円の部」と「三万円の部」を受付致します。「二万円の部」は他の方々と合同で総供養を購入し、「三万円の部」はその方だけで総供養を購入し、御宝前へ奉納致します。また、それぞれの申込者が供養を希望する先祖代々の霊や戒名を六尺塔婆に浄書し、皆様と共にご供養申し上げます。詳細は当山へお尋ね下さい。

当山墓地のお参りについて

当山墓地におきまして、供物を狙ったカラスによる被害、また備品の盗難事例が確認されており、墓地環境の維持および被害防止の為、左記の通りお願い申し上げます。

- 一、食品等の供物は必ず参拝後にお持ち帰り下さい。
- 一、仏花はそのままお供えいただいて問題ありません。
- 一、備品につきましては各家の管理のもとご使用下さい。盗難・紛失等は当山では責任を負いかねますので、予めご了承下さい。

雲雷寺だより

- 八月十四日
加藤真智子様、亡母の初盆・百か日法要勤修。
- 竹村優子様、亡母の初盆法要勤修。
- 伊藤房子様、亡夫の葬儀式勤修。
- 八月十五日
道頓堀川精霊流し、伊丹瑞廣住職勤修。
- 八月十六日
当山盂蘭盆施餓鬼会、伊丹瑞廣住職勤修。
- 八月三十日
金田成生様、亡父母の十三回忌法要勤修。
- 金田壮雄様、亡妻の三回忌法要勤修。
- 九月の盛運祈願祭、伊丹瑞廣住職勤修。
- 九月六日
加納康男様、亡妻の葬儀式勤修。
- 瀬原秀人様、亡母の満中陰忌・納骨式勤修。
- 福山みどり様、亡母の十三回忌法要勤修。
- 月例施餓鬼会、伊丹瑞廣住職勤修。
- 九月七日
森山実様、亡母の三回忌法要勤修。
- 九月八日
奥村毅様、亡母の満中陰忌・永代納骨式勤修。
- 谷村佐枝子様、亡従姉妹の百か日無参拝法要勤修。
- 九月九日
豊下芽久美様、亡義祖母の二十三回忌・亡義

- 父の十三回忌法要勤修。
- 岡本繁生様、亡父の三十七回忌法要勤修。
- 潮師法縁近畿支部総会、伊丹瑞廣住職出席。
- 九月十日
第十五期紹継塾、第五講開講。
- 九月十一日
酒井まゆみ様、仏壇閉眼式勤修。
- 九月十二日
苗村武幸様、亡姉の二十三回忌無参拝法要勤修。
- 九月十四日
岡本欣子様、亡義母の三十三回忌法要勤修。
- 九月十六日
祖山讚仰会寺院先師法要、伊丹瑞廣住職参列。
- 九月十七日
東京玄照寺十七回忌法要、伊丹瑞廣住職参列。
- 九月十九日
酒井まゆみ様、仏壇開眼式勤修。
- 九月二十一日
当山秋季彼岸会、伊丹瑞廣住職勤修。
- 九月二十二日
伊藤房子様、亡夫の満中陰忌・納骨式勤修。
- 九月二十三日
本山本満寺秋季彼岸会、伊丹瑞廣住職出仕。
- 九月二十六日
安田みつる様、亡夫の二十七回忌無参拝法要勤修。
- 九月二十七日
佃侑志郎様、亡父の一周忌法要勤修。
- 十月の盛運祈願祭、伊丹瑞廣住職勤修。

- 九月二十八日
谷和夫様、亡母の火葬式勤修。
- 九月二十九日
大本山誕生寺晋山披露宴、伊丹瑞廣住職出席。
- 十月二日
川口安幸様、亡妻の七回忌無参拝法要勤修。
- 北村康浩様、亡父の十七回忌無参拝法要勤修。
- 十月四日
岡崎進様、亡母の一周忌法要勤修。
- 月例施餓鬼会、伊丹瑞廣住職勤修。
- 十月七日
石原邦彦様、墓碑閉眼式勤修。
- 十月九日
和阪安通様、亡妻の百か日無参拝法要勤修。
- 普門佳代子様、仏壇閉眼式勤修。
- 宮澤裕之様、亡母一周忌・納骨式勤修。
- 十月十日
第十五期紹継塾、第六講開講。
- 十月十一日
第三十六回お寺でジャズ、開演。
- 十月十二日
加納康男様、亡妻の満中陰忌法要勤修。
- 唐津笑子様、亡義母の十三回忌法要勤修。
- 坂本典子様、亡父の祥月命日法要勤修。
- 十月十三日
川西規雄様、亡妻の七回忌法要勤修。
- 十月十五日
伊丹正義様、亡妻の七回忌法要勤修。

彼岸会 塔婆申込についての注意事項

令和8年3月22日(日)午後1時より、雲雷寺一真会堂にて春季彼岸会大法要を勤修致します。その際に、卒塔婆供養を志す方は、折り返し同封ハガキに法名等を書いてお申し込み下さい。一本につき2,000円ご山納願います。

また、申込ハガキは後納郵便物ですので、普通郵便より約一日遅れて当山に着きます。また、配達員不足の影響の為か、郵便物の遅延が顕著です。法要後にハガキが到着する場合がありますので、お早目にお出し下さい。

申し込み方法

- ① 「おせがき法要申込表(図1)」に必要事項を記入し、ポストへ投函して下さい。
※切手は必要ありません、そのままお出し下さい。
- ② 法要終了後、順次振込用紙(郵便振込用紙)を発送致します。
※法要当日までに当山へお越しになられる場合は、その際にお預かり致します。

お願い

地球温暖化防止の一助として、卒塔婆は墓地に建てずお寺で保管し、申し込みがあればそれを読み上げて供養する事しております。ご理解をお願い致します。なお、法事等の卒塔婆はこの限りではありません。

図1

										追善される 霊位の法名	おせがき法要 申込表

図2

お
せ
が
き

塔婆料	
御 供	
芳 名	

万博祈念曼荼羅 開眼法要

令和8年2月22日(日)、当山雲雷寺にて万博祈念曼荼羅の開眼法要が行われました。今年度大荒行堂成満の上人が開眼していただき、当山の玄関へ奉納致しました。当日お越しいただけなかった皆様へのご連絡も兼ねて、こちらにてご報告致します。

⇒ 当山の玄関へ奉納



⇒ 一真会堂内正面



⇒ 曼荼羅開眼修法



⇒ 伊丹瑞廣住職挨拶

